学　ぶ

佐世保市立山澄中学校
学校だより　第１３号
令和７年１０月７日
校長　後藤　益拓

学校教育目標　「気づき、考え、正しいことを実行する生徒の育成」

校訓「健康・自立・責任・礼儀」

生徒会スローガン　「全力謳歌～共に高みを目指して～」

市中体駅伝競技で健闘!!

１０月１日、佐世保市総合グラウンド陸上競技場にて佐世保市中学校体育大会駅伝競技が開催されました。例年以上に暑い中での競技にも負けずに本校代表の選手たちは、最高の舞台で力強い走りを見せ、男子９位、女子１５位と奮闘しました。また、男子の第４区では、見事区間賞（区間新）に輝きました。最後まで諦めずにタスキを繋いだ選手たちの姿は、私たちに大きな感動と誇りを与えてくれました。駅伝において「タスキ」は単なるバトンではありません。それは、選手一人ひとりが積み重ねた早朝練習、そしてチームの目標が詰まった「絆の証」です。前の走者から託された汗と重みのあるタスキを受け取る瞬間、選手は目には見えない仲間からの激励と信頼を受け取ります。そして、それを絶対に途切れさせてはならないという強い責任感を胸に、次の仲間へ繋ぎます。大会当日、選手たちが繋いだのは距離だけではなく、これまで費やしてきた時間と、互いを信じ抜く**強い信頼**でした。あのタスキリレーの瞬間こそが、彼らがこの駅伝を通じて得た最高の財産ではないでしょうか。そして、選手たちのこの素晴らしい活躍は、保護者の皆様の**温かいご支援**なくしてはあり得ませんでした。夏の猛暑の中での練習、体調を崩しやすい時期のきめ細やかな健康管理、そして何よりも選手を信じ、励まし続けてくださった日々のサポートに、心より感謝申し上げます。

職場体験学習発表会

９月１０日～１２日の３日間、地域の方々の協力をいただきながら生徒たちは職場体験学習を行いました。また、事前学習の一環として健全育成会会長の川崎さんをお招きしてマナー講座を開催しました。生徒たちは真剣な眼差しで話を聞いており、体験学習への意識向上につながりました。３日間にわたる職場体験学習では、生徒たちは教室では得られない**生きた学び**を深めました。

今回の発表会では、生徒たちが「この学びをどう伝えたいか」を深く考え、単に内容を報告するだけではなく、体験中に感じた仕事のやりがいや苦労を伝えたり、クイズ形式したりと発表形式に様々な**創意工夫**が見られました。どの発表からも、自分の体験を一人でも多くの人に伝えたいという気持ちがしっかりと伝わりました。今回の職場体験、そして発表会を通して得られた経験は、生徒たちが今後、進路を選択し、社会へと巣立っていく上での大きな糧となるでしょう。働く喜びや厳しさを知り、自らの言葉でそれを表現した経験は、生徒たちの**自信と成長**に繋がっています。ご多忙の中、貴重な学びの場をご提供くださった事業所の皆様、そしてご来場いただいた保護者の皆様に心より感謝申し上げます。

鮮明な画像等は、ホームページでご覧ください。